

研究課題名	子育て中の家族の精神健康に関する課題の検討
研究責任者名	広島大学 大学院医系科学研究科 地域・学校看護開発学 教授 川崎裕美
研究期間	実施許可日以降 ～ 令和8年3月1日
対象者	平成29年6月から7月まで、令和3年10月から11月まで、令和6年6月から9月まで、NPO子育てネットゆめもくばを利用した方を対象として行った調査に協力した方。
意義・目的	<p>本研究の目的は、母親の怒りの実態と怒りに関連する要因を明らかにし、子育てに関わる人の精神健康の保持増進のための対策を検討することです。</p> <p>国際的に、政治経済が不安定な時代の中で、精神健康の重要性が認識されている。日本では、職場と学校で精神健康の維持が制度として課題が明確になっている。どこにも所属していない、子育てに専念している母親に対する具体的な制度はありません。怒りやすい状況を回避することは、母親の精神健康を保持増進するだけでなく、子どもの健やかな成長を支えることとなります。本研究により、子育てに専念する母親の精神健康の保持増進のあり方を検討することができ、対策が可能になります。</p>
方法	平成29年度、令和3年度、令和6年度に子育てネットゆめもくばで行われた疲労や家庭生活に関する調査の提供を受け、背景、疲労程度や考え方と怒りの関連を検討するため、分析を行います。(個人が特定出来る情報は使用しません。)
共同研究機関	<p>【研究代表機関】</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科地域学校看護開発学 研究責任者：教授 川崎裕美 機関の長：田中 純子</p> <p>【試料・情報の提供機関】</p> <p>NPO子育てネットゆめもくば 責任者・機関の長 代表 村若 尚</p>
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3</p> <p>T e l : 082-257-5395</p> <p>医系科学研究科地域・学校看護開発学</p> <p>教授 川崎 裕美 (研究責任者)</p> <p>* 研究に情報を提供したくない場合は、ご連絡ください。可能な限り当該情報を削除いたします。なお、無記名調査の情報は特定できず削除できない場合もございます。取り消しについてお申し出いただいても何ら不利益が生ずることはありません。</p>